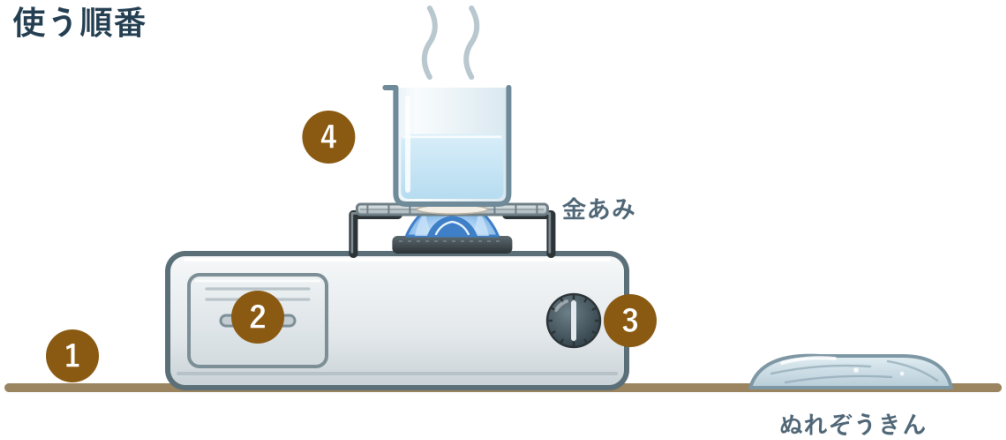
加熱器具を安全に使う（実験用ガスコンロ）

水や金属を熱する実験で、実験用ガスコンロを安全に使うには、何に気をつければよいだろう

使う順番



1. 平らな所に置き、まわりにもえやすい物を置かない
2. ボンベを正しく取りつける
3. 火をつけて、ほのおの大きさを調節する
4. 使い終わったら火を消し、冷めるまでさわらない

近くに、ぬれぞうきんを用意する。水を熱するときは、ふっとう石を入れる。

よい例・よくない例



安全のために

やけどに注意：熱した器具や湯、火のそばに手や顔を近づけない。かみの毛や服のそでが火に入らないようにする。

学校によっては、アルコールランプなどほかの加熱器具を使う。使う器具の決まりに従う。

※ 模式図。器具の形や手順は製品・学校によってちがう。完全な操作手順ではない。授業での手順は先生の指示で確かめる。